様式第７号

（表面）

配置予定技術者評価資料

対象工事名：

提出者の名称：

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 配置予定技術者 | | 区分 | | □　主任技術者　・　□　監理技術者 | | | |
| フリガナ  氏名 | |  | | 年齢 | 歳 |
| 法令による資格及び免許 | |  | | | 取得年月日 | 年　　月　　日 | |
| 監理技術者資格者証番号 | |  | | | 取得年月日 | 年　　月　　日 | |
| 監理技術者講習修了証番号 | |  | | | 修了年月日 | 年　　月　　日 | |
| その他の資格(資格の名称) | |  | | | 取得年月日 | 年　　月　　日 | |
|  | | | | | | | |
| 工事経験 | 発注者名 |  | | | | | |
| 工事名 |  | | | | | |
| 工事場所 |  | | | | | |
| 受注金額 | 円 | | | | | |
| 工期 | 年　　月　　日　　～　　　　　年　　月　　日 | | | | | |
| 従事役職 |  | （期間：　　年　月　日～　　年　月　日） | | | | |
| 工事概要 |  | | | | | |
| ＣＯＲＩＮＳ登録 | ＣＯＲＩＮＳ登録番号： | | | | | |
|  | | | | | | | |
| 申請時における他工事の従事状況等 | 発注者名 |  | | | | | |
| 工事名 |  | | | | | |
| 工事場所 |  | | | | | |
| 工期 | 年　　　月　　　日　　～　　　　　　　年　　　月　　　日 | | | | | |
| 従事役職 |  | （期間：　　　年 　月 　日 ～　　　年　 月　 日） | | | | |
| 本工事と重複する  場合の対応措置 |  | | | | | |
| ＣＯＲＩＮＳ登録 | ＣＯＲＩＮＳ登録番号： | | | | | |

（裏面）

注意事項

（共通）

１　記載する同種又は類似の工事の実績の件数は、１件でよい。

２　この評価項目について実績を有しない場合は、この書類の提出を要しない。

３　対象工事に主任技術者又は監理技術者として配置する予定の技術者（以下「技術者」という。）１名について作成すること。

４　技術者は、３か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係がある者とし、雇用関係が証明できる書類を添付すること。

５　実際の工事の施工に当たって、種々の状況からやむを得ないものとして発注者が承認した場合のほか、この書類に記載した技術者以外の者に変更することを認めない。

（資格について）

６　国家資格等を有する者にあっては、当該国家資格に係る証明書等の写しを添付すること。また、監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の写しを添付すること。ただし、平成１６年２月２９日以前に監理技術者資格者証を交付された者については、監理技術者講習修了証の写しのみで足りる。

※記載する資格情報については、必要に応じ、枠を編集追記して記載すること。

（工事経験について）

７　工事概要は、評価基準に該当する工事であることを確認することができるように記載すること。

８　工事経験を有する工事は、施工実績評価資料（様式第４号）の工事と同一でなくてもよい。

９　共同企業体の構成員としての経験の場合は、出資比率２０パーセント以上のものに限る。

１０　当該工事の内容を証明できるもの（竣工時工事カルテ、契約書、図面の写し等）を添付すること。

（他工事の従事状況について）

１１　申請時における他工事の従事状況等は、この書類の提出日現在において従事している全ての工事について記載すること。従事している工事が複数ある場合は、この書類を従事工事数分作成すること。